

教育の基本方針

教育の目的

国民の保健・医療・福祉に貢献できるあん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師を養成するための知識・技術・態度を修得するとともに、自らも実践的な臨床能力と教育力を向上させ、「あはき師」教育の発展に貢献できる臨床家および教育者を育成する。

教育目標

1. 臨床家ならびに教育者としての教養を深め、生命の尊厳を基盤とした感性豊かな人間性を身につける。
2. 修得した専門的知識・技術・態度をより深め、高度な臨床と教育を実践できる能力を養う。
3. 学際的な視野から東洋医療の質的向上を目指し研究する態度を養う。
4. 学生の心理・行動を理解し、保健医療福祉チームの一員として貢献できる人材を育成できる能力を養う。

卒業時の到達目標

感性豊かな人間性を備え、教育者として後進の育成が出来る指導力と、臨床家として高度な実践能力を身に付け、教育現場や臨床現場で活躍できる。